

場面別 取り組み方の優先順位がわかる

保育者のための

# 気になる子が複数いるクラスの かかわり方

場面別 取り組み方の優先順位がわかる

保育者のための  
気になる子が複数いる  
クラスへのかかわり方

柳田めぐみ 著



- 3 マンツーマンの支援  
例 用意ができてから参加してもらい、先に室内に戻ってもらう
- 2 クラスの中での特別支援  
例 トラブルになりやすいルールを視覚的に伝える
- 1 すべての子を対象とする居心地のよいクラスづくり  
例 ぶさけたくなるすぎま時間を減らす やるべきことをルーティン化する

クラスのペースを  
整えることが最優先！

こんなとき  
どうしたらいい？  
がわかる

中央法規

柳田めぐみ＝著

2025年7月発行

B5変判・160頁

定価 2,200 円（本体 2,000 円＋税 10%）

ISBN 978-4-8243-0279-3



試し読み

こんなとき  
どうしたらいい？  
がわかる！

クラスに「気になる子」が複数いると、さまざまな場面でクラス運営が困難になる。保育所等への巡回訪問を行う著者に寄せられる「こんなときはどうすればいいのでしょうか？」という保育者の困りがちな場面ごとに多層的支援システムの考え方を取り入れた支援方法を解説していく。

## ／ 主要目次 ／

第1章 「多層的な支援システム」の考え方

第2章 場面別の優先順位を考えよう

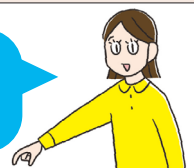
クラスに気になる子が複数いるクラス  
こんなときどうすればいい？

第3章 支援がうまくいかないとき

イラスト：福田玲子



イラストや写真で  
わかりやすく解説！



申込は裏面をご覧ください▶▶▶

